



山都警察署・署協議会だより
TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
http://www.police.pref.kumamoto.jp/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

“春の全国交通安全運動実施結果”

4月6日から4月15日まで、春の全国交通安全運動が行われました。期間中はボランティア団体による街頭指導やキャンペーンが行われるなど、交通事故防止に向けた取り組みが数多く行われ、その結果、山都町内における人身事故の発生はありませんでした。

- これからも、
- 子どもと高齢者の交通事故防止！
～事故にあわない、おこさない～
 - 歩行中・自転車乗車中の交通事故防止！
 - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底！
 - 飲酒運転の根絶！
- をよろしくお願いいたします。



守るばい！安全ルール



NO!! ルール違反!!

自転車運転者講習制度
一定の危険な行為を繰り返した悪質な運転者は、講習(有料)を受講しなければなりません。
※受講に従わない場合、罰則あり(平成27年6月1日施行)

- 自転車安全利用五則**
- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - 2 車道は左側を通行
 - 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - 4 安全ルールを守る
 - 5 子どもはヘルメットを着用
- 自転車は車の仲間です
- 熊本県警察

交通安全標語
平成29年度受賞作品

- ・うしなう前に 気づこうよ 今のしあわせ 後の後悔 大隈 連(矢部中3年)
- ・ヘルメット あごひも締めて 気を抜くな 坂本 佑心(御岳小3年)

季節のうた

馬見原醉山会

春の水奔る水路にしぶき立つ 兼瀬 哲治
味噌汁の湯気と味わう初蔵 塩井 孝敏
春愁や産土の家解かれつつ 高田ゆかり

やまなみの会「山脈」

菱餅の型紙作り妻にやる 本田 七郎
誘はれて花見の宴に加はりぬ 岩村ヨシ子
つむじ風落花誘ひて円舞曲 草樹 萌

峠越え道行く先に雪は無く広がる青空にため息の出る

藤本千代美
ガラス戸に写す姿の二つ折り「つ」の字に近い何時の間やら 木下スエオ
看とられて感謝の日々をすこしずつ杖をたよりに一歩ふみだす 今村 芳子

通潤句会

寺坂に日々ほぐれゆく木の芽かな 菊池 成河
老ふたり花菜づくしの夕餉かな 田中かつ美
陽炎を抜けて郵便夫のバイク 西田えい子

清和短歌会

語りかけ小鳥と遊ぶ少女をつつみ立春の光とみにやさしき 梶原 徹
這い這いや伝い歩きの甥の娘が桃の節句に笑みで迎える 坂本 英博
膨らみて春陽の気配感じつつ今にも弾けん老梅の花 米田 講生

書道

和光教室書道部

真の友は最大の財産であり
また最も得がたき財産である

宮谷 文子さん(鶴ヶ田) 作

山都町の人口

(平成30年4月30日現在)

男	7,339人 (4)
女	7,885人 (0)
計	15,224人 (4)
世帯	6,559戸 (14)

※()は前月比
※最高齢は107歳(女性2人)
※平成30年4月の出生者数 9人
※平成30年4月の死亡者数 27人

編集後記

初夏を思わせるような暑い日があったかと思うと、肌寒い日もあり雨が降る日も多かったように感じます。5月2日に行われた献茶祭では宮司さんをはじめ皆さんの記憶の中では初の雨の中での開催だったようです。報道であったように、通潤橋の右端の石垣が崩れ、痛々しい姿となりました。終了間近だった通潤橋の復興は、少し遠のきました。。。 (坂本)

山の都地域しごとセンター通信 vol.8

しごとセンターは、山都地域担い手育成総合支援協議会が今年度より開始した農業研修制度の業務委託を受け、研修生と受入農家の仲介と研修制度の運営を行っています。

今年度は2名の方(どちらも県外出身の移住者)が研修を開始されました。研修受入農家からの指導の下、農業の新たな担い手として活躍することが期待されます。

写真左：移住者の城崎さん(神奈川県出身)
写真右：研修受入農家の西山さん(山都町長田)